



通りを彩る最優秀賞の作品

## 街彩るイルミネーション

### 周南徳山高専生3人デザイン

発光ダイオード(LED)を使ったイルミネーションを募集した「まちのあかりデザインコンテスト」の最

優秀作品が、徳山高専土木建築工学科5年の木村未希さん、三戸翔子さん、岡本

千春さんの「Snow Smile」に決まり、12日、周南市のPH通りで披露された。23日まで点灯される。

コンテストは、同市の「ひと・輝きプロジェクト事業」に採択された企画の一環。10月から募集し、寄せられた8作品を地元の建築士らが審査したという。

Snowは、市内で若者に人気の「PH通り」をプレゼント瓶のイルミネーシ

ョンが彩るデザイン。クリスマスシーズンに適した作品となっている。

点灯式では、通りの一角で街路樹などにLEDが飾り付けられ、午後5時半に一齐に点灯。通行人らは「き

れい」などと歓声を上げていた。  
同市岐山通、主婦河村奈美さん(31)は「学生らの力作が街を活性化してくれる気がします。もっと、いっぱい飾られるとうれしいですね」と話していた。